



きりん組だより

R7・5・23 (金) 佐藤菜摘

今月のねらいは、《春の自然に触れ、身近な生き物や植物に関心を持ち、考えたり調べたりして、興味を深める》でした。春の自然に触れる中で、子ども達のやりとりを楽しむ様子をご覧ください。



「あ！よもぎだ！」見て！ここには、すかんぽ！」と、発見を楽しみながら散歩しています。



よもぎとり名人

よもぎ摘みはお手の物！「お家に持って帰って、天ぷらにしてもらうんだ！」と、一生懸命よもぎを摘む、蓮ちゃん。



いっぱい遊んで疲れたので休憩しようとした二人でしたが、すかんぽを発見！（笑）「酸っぱくておいしいね」とご満悦の様子。



ゴクゴク

フキの葉っぱでコップを作りました。お水を飲んでみよう！



ちょっと酸っぱい味がする！でも、喉乾いていたから、おいしい～！

あ！動いた！

この幼虫って大きくなったら、何の虫になるんだろう？



虫の幼虫を発見した歌花ちゃん。年下児に声をかけると、「これなんだろう？」と、興味津々の芽来くん。「カブトムシかな？」と、歌花ちゃん。「え？でも、ツノないよ」と芽来くん。面白いですね。その後もずっと、みんな真剣にじっくり観察していました。



好奇心旺盛な子ども達の姿に日々驚かされています。普段できない経験をたくさんして、いろいろなことを感じたり考えたりしてほしいなと思っています。



どう？似合う？